

ゲートキーパー研修<相談窓口職員など>実施計画表

資料4-3

- 1 目的・目標：ゲートキーパー研修を受けることで、相談者の気になる言葉に気付き、声をかけ、傾聴するとともに、支援が必要な場合には相談にのるとともに、適切な機関につなげることが出来る。
- 2 内 容：大阪府こころの健康総合センター作成の冊子に基づき実施。知識提供編とロールプレイ編の一部を実施。
- 3 所要時間：1時間～1時間半。
- 4 講 師：保健所精神保健グループ職員
- 5 会 場：要相談（所属機関の会議室や保健所講堂など）
- 6 参加人数：5名～50名
- 7 そ の 他：残りの計画3年間のうち、どこかで実施してください。

*実施可能な年度のところに丸をしてください。

担当課	受講対象者 ※事務局案として書いています。変更可。	3年目	4年目	5年目
		2021年度	2022年度	2023年度
地域保健課（保健所）	看護学生（2大学）、管内大学職員	○	○	○
人事室	職員：新採や主査級、主幹級			
市民総務室				
人権政策室				
男女共同参画室 男女共同参画センター				
地域経済振興室				
子育て給付課				
家庭児童相談課	育児支援相談員			
生活福祉室	ケースワーカーや健康管理相談員			
高齢福祉室	包括職員、介護予防推進員（市民）			
障がい福祉室	相談支援センター職員、事業所職員			
保健センター	助産師（新生児訪問）			
総務予防室(消防)				
教育センター				
青少年室				
社会福祉協議会	CSW未受講者、福祉委員（市民）			
※税務部（税関係窓口）				
※水道部（経営室）	水道代の徴収員			

※ R3.2項に実務担当者会議担当者を対象に、ゲートキーパー研修を実施し、担当者が研修のイメージをつかむ。

